

ご存知ですか？ あなたとご家族のための支援制度

1年間大切に保管してください【発行元／企画課（22-3124）】

妊娠 出産



| 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|-------------------------|---|-------------------------|
| 不妊治療費助成 | 特定不妊治療・一般不妊治療費を助成します。 | 健康福祉課 22-3115 |
| 妊婦健診通院費助成 | 町外の医療機関で妊婦一般健康診査受診票を使って受診する際の通院費を補助します。 (5,000円×14回) | |
| 妊婦一般健康診査 | 医療機関での妊婦一般健康診査の費用を助成します。(14回分) | |
| 妊婦歯科健康診査 | 妊婦歯科健康診査の費用を助成します。 | |
| ハローベビー・スクール (パパママ教室) | 妊娠中から、家族で出産や子育てに関する知識や技術を学ぶ場、助産師への相談の場として、年4回実施します。 | |
| 妊婦訪問 | 保健師、助産師等が訪問し出産に向けての相談・助言を行います。 | |
| 出産祝金 | 第1子および第2子は5万円、第3子以降は30万円を支給します。 ※出産時において、四万十町に居住し、引き続き町内に定住する方に限ります。 | 町民課 22-3117 |

子育て



| 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|-----------------------|---|-------------------------|
| 新生児聴覚検査 | 出生後2～4日に入院中の産科医療機関での検査費用を助成します。 | 健康福祉課 22-3115 |
| 乳幼児家庭の全戸訪問 | 保健師等による家庭訪問を行います。 | 町民課 22-3117 |
| 未熟児養育医療費給付 | 未熟児の医療費を給付します。 | 町民課 22-3117 |
| 乳児一般健康診査 | 医療機関での乳児一般健康診査の費用を助成します。(2回分) | 健康福祉課 22-3115 |
| 乳幼児の健康診査 | 4・7か月児、1歳6か月児、2歳6か月児、3歳6か月児健診を実施します。 | |
| 子どもの発達相談 | 子どもの発達に関する相談、助言等を行います。(年5回) | |
| 育児相談 | 専門職による育児相談等を月1回実施します。 | |
| 子育て家庭のショートステイ | 一時的に育児が困難な状況になった場合など、必要に応じて児童福祉施設を利用できます。 | |
| 養育支援訪問 | 育児に不安をかかえる家庭に専門職員が訪問し、養育相談を行います。 | |
| 子育て支援センター | 子育て家庭の育児相談指導、一時預かり保育、講演会や交流の場の提供等を行います。 | 生涯学習課 22-3576 |
| 3歳以上または多子世帯の 保育料軽減 | 保育所および認定こども園に入所する子どもの保育料が2人目半額、3人目以降は無料になります。3歳以上のお子さんの保育料(副食費含む)はすべて無償となります。 | |
| ファミリーサポートセンター | 子育てについて援助を依頼したい人と援助をしたい人とをつなぎます。 | |
| 乳幼児・児童医療費の助成 | 中学校修了までの医療費の自己負担分を助成します。 | |
| 児童手当の支給 | 中学校修了まで児童一人につき月額10,000円～15,000円を支給します。 | 町民課 22-3117 |

教育



| 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|----------------------|--|------------------------------|
| 教育相談 | いじめや不登校、発達障害の子どもに関する悩みごとがありましたら、教育相談員・スクールソーシャルワーカーが対応します。 | 教育研究所 22-3287 |
| 不登校児童・生徒への支援 | 窪川・大正・十和に教育支援センターを設置し、児童・生徒の学校復帰・社会的自立を目指した相談を実施します。 | 学校教育課 22-2594 |
| 地域学校協働本部 | 学校・家庭・地域の連携協力により地域の教育力の向上を図ります。 | |
| 発達障害のある児童・ 生徒への支援 | 必要のある各小中学校に特別支援教育支援員を配置し、学習等を支援します。 | 生涯学習課 22-3576 |
| 子ども読書活動の推進 | 読み聞かせ等による情操教育を行うとともに、学校図書館の支援を行います。 | |
| 放課後児童対策 | 放課後を安心・安全に過ごせるように、放課後子ども教室や放課後児童クラブを実施します。 | 学校教育課 22-2594 |
| わんぱく学校 | 小学4～6年生を対象とした体験学習を行い、「ふるさとを愛し、志をもち、地域に貢献できる人材」の育成を図ります。 | |
| 生活困窮家庭の児童・生徒への支援 | 学用品・通学用品、修学旅行等の費用を補助します。 | 人材育成推進センター 22-3163 |
| 奨学金の貸付 | 奨学金(入学支度金・就学資金等)の貸付制度[月額上限] 高校:4万円・大学:5万円 | |
| 高校対象の町営塾 | 町内の高校に在籍する生徒を対象とした町営塾「じゅうく。」を設置。 | 学校教育課 22-2594 |
| 小・中学校遠距離通学の助成 | 小学生4km以上・中学校5km以上の通学距離がある児童生徒を対象に補助します。 | |
| 自転車損害賠償保険加入助成 | 自転車通学の小・中学生で、対象となる自転車損害賠償保険等に加入している保護者に上限1,000円を補助します。 | 人材育成推進センター 22-3163 |
| 通学用ヘルメットの購入助成 | 町内の小・中学生が通学用のヘルメットを購入する際に上限2,000円を補助します。 | |
| 中学校クラブ活動等補助 | 中学校の部活動で全国・四国・地区大会等に参加するための経費を補助します。 | 人材育成推進センター 22-3163 |
| 高等学校通学費助成 | 地元高校へ通学する生徒の定期代を助成します。 | |
| 地元高校入学祝金 | 地元高校に入学した新入生の世帯に対し、祝い金として10万円を支給します。 | |
| 奨学金等返還支援補助金 | 令和3年4月1日以降に本町に住所を移し、奨学金を返還している方に対して、通常卒年額24万円以内・特別卒(指定する資格を有する者)年額38万4千円以内の金額を補助します。 | |

令和4年度版 四万十町支援制度一覧

| | 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|----|------------------|---|-------------|
| 婚活 | マッチングシステムへの登録料補助 | 高知県が運営する会員制のお引合いシステム「高知で恋しよ!! マッチング」への登録料の8割を補助します。(8,000円) | 企画課 22-3124 |

| | 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|----|----------------|------------------------------|--------------------|
| 移住 | お試し滞在住宅 | 移住希望者に対して貸出します。(1~6か月) | にぎわい創出課 22-3281 |
| | 短期滞在型宿泊施設 | 移住希望者に対して貸出します。(1日~) | |
| | 移住体験ツアー助成 | 移住体験ツアーの参加費を助成します。 | |
| | クラインガルテン(市民農園) | 滞在型(最大3年)22棟・日帰り16区画あります。 | |
| | 中間管理住宅の整備 | 町が借りた空家を改修し、移住・定住希望者に貸出します。 | |
| | 移住定住促進住宅 | 移住・定住希望者に対して貸出します。 | |
| | 移住者賃貸住宅の家賃助成 | 15,000円×12か月(民間賃貸住宅)分を補助します。 | |

| | 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|--------------|---|--|------------------|
| 住まい | 若者定住促進支援 | 40歳以下の若者が新たに住宅を新築・購入する際に補助します。[上限100万円] | 建設課 22-3120 |
| | 家族支え合い居住支援 | 二世帯以上で新たに住宅を新築・購入・改築する際に補助します。[上限100万円] | |
| | 町産材利用促進助成 | 町産材と町内の工務店等を利用して住宅を建築する際に補助します。[上限150万円] | |
| | 空き家活用促進事業補助 | 空家の耐震改修・断熱改修・トイレの水洗化等の住宅性能の向上になるリフォーム費用を補助します。[上限182万4,000円] | |
| | 住宅リフォーム支援 | 町内の工務店等を利用して住宅リフォームをする際に補助します。[上限20万円] | |
| | 老朽住宅除去事業費補助金 | 空き家状態となっている老朽不良住宅を除去する際に補助します。[上限102万8,000円] | |
| | 住宅耐震診断費補助 | 既存の木造住宅の耐震診断費用を補助します。自己負担3,000円 | |
| | 住宅耐震改修促進費補助 | 住宅の耐震改修設計および耐震改修費用を補助します。[上限123万4,000円] | |
| | 土砂災害対策事業費補助金 | 土砂災害特別警戒区域内の住宅に対して、外壁等の改修や区域外へ移転する際に補助します。 | |
| | ブロック塀等対策推進補助 | 危険性の高い既存ブロック塀の取り壊し費用を補助します。[上限20万5,000円] | |
| | 生活環境整備事業 | 生活道や排水路の整備費用を補助します。[上限100万円] | |
| | 合併浄化槽設置費用の補助 | 5・7・10人槽の合併浄化槽設置費用を補助します。(33万2,000円~54万8,000円) | 環境水道課 22-3119 |
| 生ごみ処理容器購入の補助 | 生ごみ処理容器・生ごみ処理機の購入価格に係る費用に対し補助します。[上限 生ごみ処理容器: 2,500円 生ごみ処理機: 25,000円] | | |

| | 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|----|-----------------------|---|--------------------|
| 仕事 | 新規農林漁業者の支援 | 就業前の研修事業や、就業直後をサポートする助成金の相談等を行います。 | 農林水産課 22-3113 |
| | 創業支援の相談 | 創業にあたっての相談窓口を設置しています。 | にぎわい創出課 22-3281 |
| | 求人情報の提供・高校生向け企業説明会の開催 | 町内求人に関する情報提供や窪川高校・四万十高校に通う生徒を対象とした企業説明会を開催し、町内での就職を支援します。 | |
| | 商工業振興助成金 | 個人事業主や中小企業者に対し、店舗改修や販路拡大、起業等にかかる費用を助成します。 | |

| | 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|----------------|---------------|--|------------------|
| 交通 健康 文化 | 腎臓機能障害者通院費助成金 | 人工透析を行う医療機関までの通院距離に応じて助成します。[月額上限5000円] | 健康福祉課 22-3115 |
| | 24時間健康電話相談 | 医療・介護等に関する専門医等による24時間電話相談を行っています。[しまんと健康ホットライン 0120-788-410] | |
| | 健康ステーション | 身体活動量計の貸出、健康相談などを行っています。(健康福祉課、大正・十和町民生活課) | 生涯学習課 22-3576 |
| | 文化講座開催 | 町民の学習づくりの場として随時開催します。 | |
| | あったかふれあいセンター | 誰でも集える福祉拠点の整備(窪川・大正・十和に各1か所設置)をしています。 | |

| | 支援制度名 | 支援の内容 | お問い合わせ |
|-----|-------------|---|---------------------------------|
| 高齢者 | シルバー大学開催 | 高齢者の生きがいと学習の場づくりとして研修会や軽スポーツを実施します。 | 生涯学習課 22-3576 |
| | 福祉タクシー・バス | 80歳以上の方、障害がある方(条件あり)、65歳以上で運転免許証を返納された方に、利用券を交付します | 健康福祉課 22-3115 高齢者支援課 22-3900 |
| | 在宅介護手当 | 在宅で要介護2以上の寝たきりや認知症の方(条件あり)を介護している方に対して、月額2万円を支給します。 | 高齢者支援課 22-3900 |
| | 高齢者安心生活支援住宅 | 四万十町に住所を有する低所得の高齢者のうち、有料老人ホームなどの利用が困難な方に対して住宅提供を行います。 | |

介護に関するご相談は ▶▶ 高齢者支援課 22-3900 障害者支援に関するご相談は ▶▶ 健康福祉課 22-3115